



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



サンキュー・パーティー！6年生のみなさん。ありがとう！！

－ Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

今日は3月9日、正にサンキューの日です。3学期も今日を含め残すところ11日となりました。いよいよカウントダウンです。先日は日本の国産ロケット H3 の打ち上げが残念ながら失敗というニュースがありました。でも、あの打ち上げの瞬間、秒読みを聞いているとドキドキワクワクしました。果てしない宇宙に挑む日本のこれからに期待したいと思います。

さて、昨日は6年生の皆さんから学校職員の方に素敵なプレゼントをいただきました。それは「サンキュー・パーティー」です。この中番小学校では、毎年6年生が、企画・運営してくれています。何日か前に招待状が届きました。プログラムは、はじめの言葉、お楽しみタイムとして、「だいこんぬき」「お絵かきリレー」「ドッジボール」「???????」、終わりの言葉となっていました。1年生から5年生が下校した後、体育館で行いました。体育館に行くと、「ここで待ってください。」との声がかかりました。体育館アリーナに入るところのカーテン前で待つことになりました。いよいよカーテンが開くと、そこには花のアーチが続いていました。案内係の子供が「こちらへどうぞ。」と席まで案内してくれました。「だいこんぬき」ゲームは、チームに分かれ、大根になる人と大根を引きに行く人に役割分担しました。大根になる人はアリーナに上向きに寝て抜かれないように両手をしっかりと隣の人とつながりました。いよいよ開始！他チームから大根を引きにやってきました。両手は固くつないでいますが、足を引っ張られると、やがて手が離れ、次々に大根が抜かれていきました。ワーワー、ギャーギャーと賑やかな「だいこんぬき」でした。「お絵かきリレー」はチームでお題の絵を伝えてかいていきました。最終の絵が、最初の絵のイメージから

大きく離れていたり、部分が誇張されていたりとなかなか想像力豊かな芸術作品が出来上がりました。「ドッジボール」では、二つに分かれソフトバレーボールとドッジビーを使って行いました。流石に6年生です。投げるボールのスピードが格段に違います。ドッジビーも速いこと、速いこと。変化する軌跡に目が離せませんでした。職員も真剣そのものでした。当てて当てられ、逃げて逃げられ、気が付けば心地よい汗をいっぱいかいていました。勝負は僅差、力が拮抗していたようです。「???????」は、6年生から職員一人一人に感謝の言葉とプレゼントをいただきました。子供達一人一人の心のこもったあたたかいメッセージが書き込まれた冊子が職員一人一人に、手渡されました。そして、家庭科の時間に作ったお菓子も添えられていました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、終わりの言葉となりました。最後は、始まりと同様、花道を作って送ってくれました。

子供達による企画・運営される「サンキュー・パーティー」、毎年思います。とてもいいものです。あったかいです。心がほっこりします。何故でしょう。そこには、子供達、職員、全ての人の笑顔があります。楽しく、心穏やかな時間が流れています。子供達の自分の仕事や役割を一生懸命果たそうとする誠実な姿があります。そんな姿に子供達の心の成長を感じることが出来ます。6年生皆さんのあたたかい感謝の気持ちは、全ての中番小学校の人達に伝わったと思います。本当にありがとうございました。

いよいよ令和4年度も最終局面へ突入といったところです。残り僅かとなってきましたが、新型コロナとインフルエンザについては、まだまだ油断はできません。この3学期は、年度末は、「令和4年度のまとめと令和5年度の心と体の準備」を目標にしています。今一度、この目標を子供達にも呼びかけ、再確認したいと思います。今後は、子供達の体調管理がより必要な時期となっております。保護者の皆様のご理解とあたたかいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。